令和元年度安全研究センター報告会



材料・水化学研究グループの研究概要

安全研究センター 材料・構造安全研究ディビジョン 材料・水化学研究グループ

- ・軽水炉の高経年化に伴い顕在化する劣化事象を詳細に捉え、機器の健全性を精度良く評価することが重要。
- 軽水炉の原子炉圧力容器(RPV)や炉内機器を対象に、放射線の照射に起因した原子炉特有の劣化事象である 照射脆化や照射誘起応力腐食割れに関する研究を実施。

ナノ~ミクロレベルの微細構造分析、材料の機械特性や水化学評価を通して構造物の健全性を評価

	放射線の照射に伴う材料劣化	LOGO CEI
	原子炉圧力容器(RPV)の照射脆化	
	炉心領域部 (照射脆化対象) 原子炉特有の 劣化事象	3次元アトムプローブ 3次元アトムプローブ Structure Structure 取射材の破壊靱性試験 中性子照射に伴うナノレベルの組織変化の観察
		Fluence $\geq 1.7 \times 10^{25} \text{ n/m}^2$
炉心	三温三圧水山の広力腐合割れ等	Irradiation Water radiolysis















※印は、原子力規制庁からの受託事業「軽水炉照射材料健全性評価研究」の成果である。